

事例【サンデンマルチモジュールベンダー】 ：高知龍馬空港搭乗待機場場 お土産 & 軽食自販機

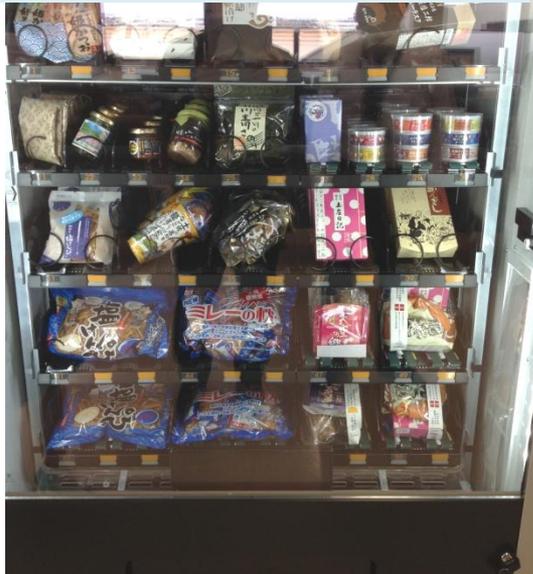
新型コロナ拡大時で搭乗待機場場内の売店利用率が減少するなか、省人化・省力化を目指し【あらゆるものを販売可能】な「マルチモジュールベンダー」を導入。

お土産や軽食を無人販売でき、有人売店時と大差ない売上実績あり。

- ・クラウド販売管理サービスを導入し、リアルタイムで売上や在庫数が確認可能
- ・電子 & QRコード決済も導入し、**利用率約42%**

左：常温お土産各種

- ・ご当地お土産
- ・エコバック・空港グッズ



右：2温度帯を採用

- ・上段 弱冷軽食 (パン等)
- ・下段 冷蔵軽食 (弁当等)



土産や農産物 自販機で
空港ビル コロナ対策で導入